

法人（事業所）理念	家庭的な雰囲気の中で、落ち着いて、楽しく、充実した時間が過ごせる空間を提供します。				
支援方針	一人一人に寄り添い、状態や特性に応じた支援をします。 共感や共有をしながら支援します。 自己選択、自己決定を大切に、自立に向けて支援します。 自己肯定感が持てるよう支援します。				
営業時間	平日 9 学校休日 8時	30 分	18 時 17 時	30 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
健康・生活	検温や観察を通じて、一人一人の健康状態（身体、心）を把握します。 片付けやお手洗い、おやつ作りや昼食作りを通じて、日常の生活に関する力を伸ばします。 排泄や服の着脱などに支援が必要な子どもにも状態に応じた支援をします。 活動や遊びに対して子どもに理解しやすく構造化（タイマーや時間の提示、手順書や1日のスケジュール、カレンダー等の視覚的ツールの活用）し、見通しを持ち安心して活動ができるよう支援します。 活動場所の構造化を行い、活動しやすい環境を整えます。				
運動・感覚	平均台やバランスボール、マット、鉄棒などを使った運動、ダンスなどの室内運動や屋外（敷地内）での鬼ごっこ、縄跳び、散歩や公園外出などを活用し、体力向上を図ります。 工作やスライム、フィンガーペインティング、鬼ごっこなどの遊びや活動を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるように支援します。 感覚過敏な子どもにも配慮した環境設定をします。（個室の提供やパーテーションでの刺激の軽減、イヤーマフの活用など）				
認知・行動	おやつ作り、昼食作り、スライム作りやプラ板等の制作を通じて、道具の使い方、計量を学び、材質の変化等を感じられるようにします。 フロック等の創作活動を通じて、空間の概念の形成を図ります。 タイムタイマーや時計の表示を通じて、時間の概念の形成を図ります。 見本やイラスト等で正しい言動を示すなどして、視覚的な情報から適切な行動ができるよう支援します。 ポッチャーゲームなどのレクリエーション活動や鬼ごっこなどの活動を通じて周囲の情報から必要な情報を取得し、行動に繋がれるように支援します。				
言語 コミュニケーション	視覚的に複数の選択肢の中から自分のしたいことを選択し、相手に伝えたり、どうしたい、何がしたいかを子どもに尋ねることで、自己選択・自己決定ができるように支援します。 帰りの会で活動の振り返りと気持ちの表出ができるよう支援します。 絵カード、文字、手話、ジェスチャー等による多様なコミュニケーションで支援します。ルールなどを文字や絵を使って視覚化します。				
人間関係 社会性	子どもの気持ちに寄り添い、傾聴し、共感的な関わりをします。また、役割を任せたり、手伝いをしてもらったり、できたこと・正しい言動等を支援者が認めたり褒めることで、支援者と信頼関係を構築し、自己肯定感が高まるよう支援します。 活動の手順やルールを理解し、子どもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援します。 自分の行動の特徴を理解し、自己を肯定的に捉えられる機会を通じて、気持ちや情動を調整し、状況に応じた行動ができるように支援します。 他児と活動する中で、相手の気持ちや意図を理解し、折り合いをつけたり、適切な行動ができるよう支援します。				
家族支援	連絡帳でのやり取りや送迎時やお迎え時に情報共有させていただきます。子どもに関するこの相談を随時させていただきます。 必要に応じて関係機関と連携して支援させていただきます。 ご家族参加型の行事を通じて、保護者の方とお話させていただきます。ご家族同士（きょうだい同士）の交流も図ります。		移行支援		卒園、卒業後の切り替えが円滑に進むよう学校・関係機関と連携、情報共有をしながら支援を行います。
地域支援・地域連携	学校・関係機関と連携・情報共有を図ります。 地域の公民館でのお餅つきの行事に地域の方に協力をいただき、交流を図っております。		職員の質の向上		
主な行事等	季節の行事（七夕、夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、初詣、節分、花見、進級お祝い会など） 保護者参加型の行事（ぶどう狩り、みかん狩り、いちご狩り、お餅つき、卒業おめでとう会など） 長期休みのお出かけ、公園外出、図書館外出など 月2回会議を行っています。 勤務始め、勤務終わりにミーティングを実施し、確認と振り返りを行っています。 職場内研修を行い、職場外研修や講習会へ積極的に参加をしております。				